

パソコン技術を活かして オンラインショップを起業

活躍までの経緯・活動の内容

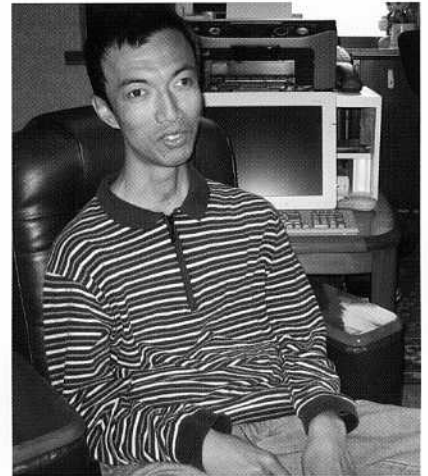
高校3年生のときに事故で重症を負い、四肢、視覚、発話に障害を負いました。

リハビリを受けていた作業療法士からパソコンを勧められたのが利用のきっかけです。

静岡障害者職業センターで1～2ヶ月の短期講習があり、ワープロを教わりました。その後、インターネットをやりたいと思い、作業療法士にアクセシビリティに取り組

んでいる企業を紹介してもらい、機器に触れさせてもらうなどしました。

研修などを受ける中で、一般企業への就労が難しいと感じ、自分が知識を持っている、パソコンや視覚障害者の用具の分野で起業しようと考え、ネット上にオンラインショップを開設しました。起業経験のある障害当事者との出会いがあり、アドバイスを得ることができました。当店で買物をしたことのある顧客数は、およそ1000人に達しています。



清野一博さん

■視覚障害、肢体不自由。理学療法士等のアドバイスをもとに、研修と独学で技術を習得。

■一般企業への就労が難しいのならば、得意分野で起業しよう、パソコンの知識を生かし、障害を持つ起業家のアドバイスを得ながら、オンラインショップを起業。

■技術的な壁については、ネット上のつながりによる情報交換の中でも解決。

6

ICTを活用してよかったこと

インターネットを始めることで、人とのつながりが生まれました。分からないことを質問すると知っている人が答えてくれて、独学で勉強する以上に分かりやすかったです。また、情報を得るだけでなく、自分からも情報を提供するようにしています。

個人で起業したビジネスは人の紹介や口コミでつながっている部分が大きく、ネット上なので遠いところからの注文もあります。こうした広がりには情報通信の力が大きいと感じています。

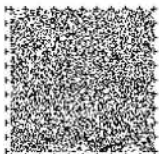
パソコンは様々な可能性のある道具であり、その人その人で様々な使い方が可能となります。

コミニショップ Let's

- 設立 2002年4月
- 所在地 静岡県三島市
TEL: 055-976-6967 FAX: 055-976-6967
E-mail: info@cs-lets.com
- ホームページ <http://cs-lets.com/>



■業務内容
視覚障害者向けのパソコンソフト、日常生活用具、福祉機器などを扱う。買い物が楽しめるように、ストレスが少ないサイトを目標に。



課題

起業時は、仕事にかかりきりとなり、無理をして身体を壊してしまいがちですので、身体を維持していくことも考えなくてはなりません。

情報通信の活用は、障害者が起業する可能性を秘めていることから、個人が起業する際の支援を充実して欲しいです。情報通信を活用しての就労を考える際、個人が起業するという選択肢をもっと広めてもよいと考えます。